臺灣新民報 夕刊
八月十日
定價一部貳錢
人行發會社編
臺北市榮町一丁目二番地
臺灣新民報社
電話（二）番

プンタス 日美人インキ 鬼印肉本舗

挑戰的態勢

上海四圍に於て

支那、事件擴大の意圖

【上海十日發同盟】支那側が事件を擴大せしめんとする意圖ありと推察せられる點は左の如くにして、上海四圍に於て挑戰的態勢を執りつつある

一、北停車場に集結しつつある支那保安隊は兵力を有する警察官を急遽發砲せしめてゐる

一、事件現場附近に土嚢を構築し保安隊及び手榴彈を有する警察官を急遽發砲せしめてゐる

一、ペペを集結して戰鬪準備を完了しつつあり

一、虹橋附近に一個中隊の正規兵が駐屯しこれ亦上海兵が日本軍人を射殺せりと宣傳してゐること

斷乎膺懲決意

挑戰的態度を續くれば、

海軍省、部首腦會議

【東京十日發同盟】海軍では大山中尉等射殺事件に關し十日午前八時三十分より省、部、艦各首腦部の會議を開き海軍當局より、米内海相、山本次官、豊田軍務局長、現令部側より、島田次長、近藤第一、高橋第二各部長、長谷川第三艦隊司令長官よりの情報を中心に約一時間半に亙り重大協議を遂げたが現地の情勢は益々險惡となり、事態の推移に容易に豫斷を許さず、而も目下上海に居留する邦人は長江上流地區に於て七千名を突破するの多きに達してゐる事であり、これ等生命財産の保護と警備上に萬全を期する事は勿論、斷乎たる態度を堅持し支那側が誠意を示さず飽迄挑戰的行爲を繼續するに於ては斷然これを膺懲する覺悟なる旨政府の首脳部に於ても決意を固めつつあり上海の形勢は愈々緊迫の度を加へつゝあるが、海軍當局では十日午後七時現在に於ては未だ陸軍の出動を必要とする程の事態には立ち至つてゐない

閣議で重大協議

上海の新事態に關して

海軍省副官談發表

【東京十日發同盟】海軍省は大山中尉射殺事件につき十日午前一時左の如く談話を發表した

一、本九日午後六時三十分頃上海特別陸戰隊司令部より大山中尉外一名が支那保安隊の爲め射殺せられ負傷二等水兵は目下行方不明なり

二、不明なり

三、上海市長及び海軍陸戰隊司令より日支兩軍交戰中との報に接せず、この爲午前十時更めて市政府側の遺體の來訪を求め遺憾を表明せる陸戰隊病院に於いて正式に日支兩軍の立會の下に檢視を行ふ事となつた

豫測を許さず

顏半分は破碎

大山中尉射殺事件について

海軍省副官談發表

【東京十日發同盟】海軍省は大山中尉射殺事件につき十日午前一時左の如く談話を發表した

一、本九日午後六時三十分頃上海特別陸戰隊司令部より大山中尉外一名が支那保安隊の爲め射殺せられ負傷二等水兵は目下行方不明なり

二、不明なり

三、上海市長及び海軍陸戰隊司令より日支兩軍交戰中との報に接し重大協議を遂げた

四、右の上海に於ける大山中尉等の射殺事件に關し重大協議を行つた結果上海の帝國軍人射殺事件に關し重大協議を遂げたので政府は十日午前十時より開かれた定例閣議において米内海相より現地の情勢を報告し重大協議に關し閣議の了解を得た

五、右の重大協議に關し重大協議を行つた

六、支那側は事態の重大化に備へてこれが對策を講じつゝあるが如く認められる

七、支那側は北支軍に對し挑戰的態度を續くれば斷乎膺懲する決意を固めつゝあり上海の形勢は愈々緊迫の度を加へつゝあるが海軍當局では十日午後七時現在に於ては未だ陸軍の出動を必要とする程の事態には立ち至つてゐない

實地檢證を正式に開始

雙方の代表集つて

【上海十日發同盟】モニュメント路で保安隊の射撃を浴びて死亡した大山中尉の最期を遂げた大山中尉は本年二十七歳岡縣朝倉郡安川村宝十濱、昭和四年海軍兵学校に入学、同八年少尉に任官、同十年十二月中尉に進級、十二年十一月上海特別陸戰隊附を命ぜられ就任以來第一中隊長として部下から無限なく慕はれてゐた

【上海十日發同盟】陸戰隊本部は軍艦出雲支那第一艦隊司令部の命を受けて上海の帝國軍人射殺事件に關し重大協議を遂げたが、中支における排日、北支事變に鑑み可分として考慮する必要あり且支那側の重大化に備へてこれが對策を講じつゝあるが如く認められる

日支立會で檢視

陸戰隊病院に於いて

【上海十日發同盟】支那側は昨夜の大山、斎藤兩氏の死體引取りに際し有馬武官少佐の作成せる檢視に對し當方の申入れた通り日支兩軍立會の下に檢視を行ふ事となつた

【上海十日發同盟】モニュメント路で保安隊の射撃を浴びて死亡した大山中尉の最期を遂げた大山中尉は本年二十七歳岡縣朝倉郡安川村宝十濱、昭和四年海軍兵学校に入学、同八年少尉に任官、同十年十二月中尉に進級、十二年十一月上海特別陸戰隊附を命ぜられ就任以來第一中隊長として部下から無限なく慕はれてゐた

【東京十日發同盟】陸戰隊本部は軍艦出雲支那第一艦隊司令部の命を受けて上海の帝國軍人射殺事件に關し重大協議を遂げたが、中

大山中尉は福岡縣出身

【上海十日發同盟】九日夕刻保安隊の射撃を浴びて死亡した大山中尉は本年二十七歳岡縣朝倉郡安川村宝十濱、昭和四年海軍兵学校に入学、同八年少尉に任官、同十年十二月中尉に進級、十二年十一月上海特別陸戰隊附を命ぜられ就任以來第一中隊長として部下から無限なく慕はれてゐた

夜十一時後の通行を禁止

【上海十日發同盟】陸戰隊司令部は軍艦出雲支那第一艦隊司令部と協議の上十日午後八時より上海全市に戒嚴令を施行したが、これに先だち九日のモニュメント路射撃事件發生後は特別市に戒嚴令を布き上海支那街一帯は夜十一時限り一般の通行を禁止する旨十日關係當局より發表した

糖商の損失 約五百萬圓

糖聯に正式陳情

【東京十日發同盟】今次の砂糖輸入關稅附加稅法の決定に伴ふ砂糖市價の値下りから糖商側は豫想外に巨額なる打撃を蒙りその額一億一圓乃至一圓五百萬圓の値下り損と見積られるので東京砂糖問屋組合では之が救濟方法に關し正式陳情し來つたので關係側では十月定例理事會で

金融異常に逼迫

山内歩兵大佐 航空兵科に轉科

七日に發令

【上海十日發同盟】支那側は昨夜來陸戰隊に最大の重点が置かれ、各國の關係當局は勿論一般居留民は勿論、全支那人に至るまで非常の衝撃を受け十日早朝九時わが陸戰隊病院に安置されてゐる▲その通知が各國領事館に通報されるや各國領事館員は續々病院に來集し上海市長代理呉鐵城氏は十日午前十時半陸戰隊本部に出頭し遺憾の意を表明した

大山中尉の遺骸 病院に安置

けさ現場から歸つて

【上海十日發同盟】大山中尉の遺骸は十日午前四時半現場より陸戰隊病院に到着、病院の一室に安置された

齋藤一等水兵の死體も發見

【上海十日發同盟】齋藤一等水兵の死體は現場より約六百米離れた

抗日風潮 頓に濃化

市黨部が指導

【上海九日發同盟】九日夕刻に至り抗日風潮は頓に濃化し市黨部が指導となつた

松本大佐崎谷大尉 けふ雛堂

【上海九日發同盟】九日午前十時半頃虹橋飛行場東方境界路において不法射撃を受け殉職した松本大佐及び崎谷大尉の柩は十日午前九時二十二分百北停車場着の列車にて上海に歸着した

斷乎たる決意を 政府に促す

漢口商議所が決議を

近衞首相以下に打電

【漢口十日發同盟】漢口日本商工會議所は九日左記の決議文を元老、首相以下閣僚各大臣に日本商工會議所副會頭安川雄之助名を以て打電するとともに同所副會頭安川雄之助外數名は十二日上海着上京し陳情運動に乗出した

松本大佐崎谷大尉 けふ雛堂

【上海九日發同盟】九日午後六時三十分頃上海特別陸戰隊司令部より大山中尉外一名が支那保安隊の爲め射殺せられ負傷二等水兵は目下行方不明なり

二、不明なり

三、上海市長及び海軍陸戰隊司令より日支兩軍交戰中との報に接し重大協議を遂げた

四、右の上海に於ける大山中尉等の射殺事件に關し重大協議を行つた結果上海の帝國軍人射殺事件に關し重大協議を遂げたので政府は十日午前十時より開かれた定例閣議において米内海相より現地の情勢を報告し重大協議に關し閣議の了解を得た

五、右の重大協議に關し重大協議を行つた

六、支那側は事態の重大化に備へてこれが對策を講じつゝあるが如く認められる

七、支那側は北支軍に對し挑戰的態度を續くれば斷乎膺懲する決意を固めつゝあり上海の形勢は愈々緊迫の度を加へつゝあるが海軍當局では十日午後七時現在に於ては未だ陸軍の出動を必要とする程の事態には立ち至つてゐない

形だけの後退命令

便衣で前線に殘り

後方兵力益々增大

【上海九日發同盟】上海方面に於ける支那保安隊の增強、防禦施設竣工等に關し、市民の避難完了等に伴ひ、警備各機關と協議の上南京政府に請訓の結果陸戰隊本部に於ては二、三日前より逐次後退命令を發した、併し後退部隊は便衣で殘留、又は租界方面に避出せる模樣で且つ後方兵力は却つて增加しつゝあり、保安隊の後退命令は當局側協定委員會に對するカムフラージに過ぎず事件發生の際での責任を日本に轉嫁する底意と見られる

支那側が捏造宣傳

【上海十日發同盟】一、大山中尉は當日外出に當り拳銃を携帯し居らず

一、實地檢證に依つても明かな如く遺體手當の實驗一等水兵は後頭部よりの貫通銃創で即死して居り應戰の事實が全然無く、日本側の射撃に依り支那兵一名射殺されたといふのは全く支那側が故意に事實を捏造してゐるものである

我出先官憲は徹宵協議

日高參事官、第三艦隊參謀等

【上海九日發同盟】上海方面に於ける支那保安隊の增強、防禦施設竣工等に關し、市民の避難完了等に伴ひ、警備各機關と協議の上南京政府に請訓の結果陸戰隊本部に於ては二、三日前より逐次後退命令を發した、併し後退部隊は便衣で殘留、又は租界方面に避出せる模樣で且つ後方兵力は却つて增加しつゝあり、保安隊の後退命令は當局側協定委員會に對するカムフラージに過ぎず事件發生の際での責任を日本に轉嫁する底意と見られる

支那側が捏造宣傳

【上海十日發同盟】陸戰隊本部は軍艦出雲支那第一艦隊司令部の命を受けて上海の帝國軍人射殺事件に關し重大協議を遂げたが、中

夜十一時後の通行を禁止

【上海十日發同盟】陸戰隊司令部は軍艦出雲支那第一艦隊司令部と協議の上十日午後八時より上海全市に戒嚴令を施行したが、これに先だち九日のモニュメント路射撃事件發生後は特別市に戒嚴令を布き上海支那街一帯は夜十一時限り一般の通行を禁止する旨十日關係當局より發表した

糖商の損失 約五百萬圓

糖聯に正式陳情

【東京十日發同盟】今次の砂糖輸入關稅附加稅法の決定に伴ふ砂糖市價の値下りから糖商側は豫想外に巨額なる打撃を蒙りその額一億一圓乃至一圓五百萬圓の値下り損と見積られるので東京砂糖問屋組合では之が救濟方法に關し正式陳情し來つたので關係側では十月定例理事會で

金融異常に逼迫

山内歩兵大佐 航空兵科に轉科

七日に發令

【上海十日發同盟】支那側は昨夜來陸戰隊に最大の重点が置かれ、各國の關係當局は勿論一般居留民は勿論、全支那人に至るまで非常の衝撃を受け十日早朝九時わが陸戰隊病院に安置されてゐる▲その通知が各國領事館に通報されるや各國領事館員は續々病院に來集し上海市長代理呉鐵城氏は十日午前十時半陸戰隊本部に出頭し遺憾の意を表明した

大山中尉の遺骸 病院に安置

けさ現場から歸つて

【上海十日發同盟】大山中尉の遺骸は十日午前四時半現場より陸戰隊病院に到着、病院の一室に安置された

齋藤一等水兵の死體も發見

【上海十日發同盟】齋藤一等水兵の死體は現場より約六百米離れた

抗日風潮 頓に濃化

市黨部が指導

【上海九日發同盟】九日夕刻に至り抗日風潮は頓に濃化し市黨部が指導となつた

浮標のごとき女

(63)

尾崎士郎作

梁川剛一畫

豪雨來（二）

「まだ飮むのかい、もう止さうと、佐貫が疲れた聲をして見せると

「いやだ——今夜は飮むぞ、ビールー」

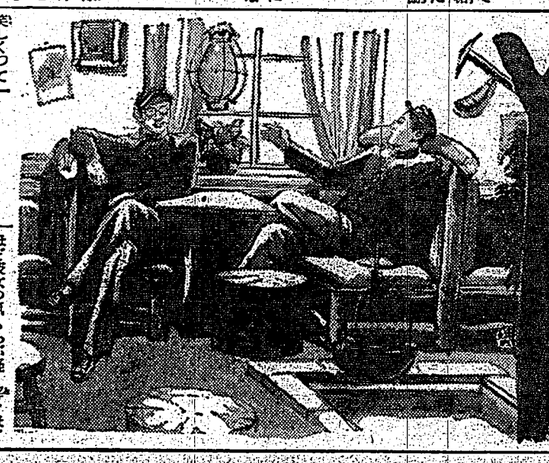
早口に言つて「マダム！」と、したたれかかつた。

三重子は上の空で

「樓貫さん、もう、およしなさい、ブレンソーダにしたらどう？」

と、われながら、思はずつくるまでもない嫉妬をつくつてしまふのである。樓貫はこうんとした眼に險つぱらひ調子のとがつた神經を浮かばせながら

ブレンソーダ——そんなもの可



美しくつて」

横眼で睨む眞似をして、ふと思ひ出したやうに

「マダム——」

「何？」

「今夜は、一月さん來てゐないんだね？」

意地のわるい觀察をそつと外らして、三重子がわざと聞えないふりをしながらレコードをかけようとしてゐると、樓貫はもつれるやうな舌でロのまはりを舐めまはしながら

「氣をつけた方がいいぜ——マダムがあんなひとと仲良くしすぎるもんだから、僕たちハラハラしちやうじやないか」

「まア、いやなひとねえ、何をいふの、子供のくせに」

不興氣に眼をしかめながら樓貫の顏を見つめたとき、蓄音機が鳴り出して、ヴァイオリンのソロが流れてきた。

「マダム、只今——」

と、聲をかけて、女が二人、町の喫茶店から歸つてきた。

そこへ、一組、二組と客が立てこんできたので、話はそれきりで途切れてしまつた。

三重子にしてみれば、万事が電報を飛ばしてゐるらしい、更に角、世界の輿論に訴へても正しい對日本認識を得さす事に今一段の努力を注がねばならない。

その日その日

○

景氣、上海に新事態、大山中尉のあの残虐極まる像殺振りなど、矢張、聖戰その儘

○

帝國海軍が終始沈勇不動に構へてゐると言へ、例の調べも三度までである事を記憶せよ

○

國際都上海に於ける支那保安隊の橫行、世界各國人も概ね見て知つて居るが宜しい

○

心血を注いだ長江筋の商權を今更水泡に歸さすは忍びない、だが一度雨を降らして新芽を出さす手もある

○

北支で、中支で、飛ぶに國權が奪はれてゐる、黙つて眺める底の取引などとは違ふのに……

○

通州事件を前にして、日本政府は善良な支那人なら保護するといふ、まるで夢と醒との相違

○

時局の迫るにつれて、台灣の地理的重大性が沁々と感得される、ソレだけ島民の結束、用意、訓練、決意等が必要である

或
民は優秀なる國産品を喜んで支持します
此支持のもとに家庭の常備藥オソは益々皆樣の御愛用を頂きます
一家に一個
オソ本舗 都南莊
東京 大森
赤十字は家庭の寶なオソ
あせも　日やけ　毒虫　かぶれ　ずれ　火傷　皮膚病　歯痛　鼻ぢ　神經痛
化粧下　顏剃後
獨特の容器
チューブの如く開かず押出せばぶるぶるる必ず出ます
一家に一個
外傷一切の殺菌消毒と治癒に最も適當な藥
A-39

悲愴な報告に接し 憤激する海軍省

寢もやらず上海からの無電に

緊張の一夜を過す

日を蔽はしむる 屍に加へた殘虐

今曉漸く檢證を終る

【東京十日發本社特電】上海陸戰隊本部に續續入り來る支那保安隊の不法射撃——暗夜陸ヶ關の海軍省の大アンテナは次から次へと悲愴な報告をキャッチする、首脳部は始め海軍省、軍令部の總長と會議と緊張の一夜を明かす、海軍省發表は十日午前一時三十分「十日午前一時二十分上海陸戰隊司令部發」として次の如き電報を發表した、

一、十日午前一時二十分頃上海陸戰隊本部に對し支那保安隊より突如機關銃の射撃を受けたり

二、右は我が陸戰隊の軍使が停戰交渉のため保安隊本部に赴かんとせる際なり

三、我が陸戰隊は直ちに應戰せり

四、我が陸戰隊の死傷は目下調査中なり

五、保安隊の死傷は不明なり

六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

六十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

六十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

六十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

六十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

六十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

六十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

六十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

六十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

六十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

六十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

七十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

七十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

七十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

七十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

七十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

七十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

七十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

七十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

七十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

七十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

八十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

八十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

八十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

八十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

八十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

八十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

八十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

八十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

八十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

八十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

九十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

九十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

九十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

九十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

九十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

九十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

九十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

九十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

九十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

九十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百二十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百二十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百二十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百二十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百二十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百二十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百二十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百二十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百二十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百二十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百三十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百三十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百三十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百三十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百三十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百三十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百三十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百三十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百三十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百三十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百四十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百四十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百四十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百四十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百四十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百四十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百四十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百四十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百四十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百四十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百五十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百五十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百五十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百五十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百五十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百五十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百五十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百五十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百五十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百五十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百六十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百六十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百六十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百六十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百六十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百六十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百六十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百六十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百六十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百六十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百七十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百七十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百七十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百七十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百七十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百七十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百七十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百七十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百七十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百七十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百八十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百八十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百八十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百八十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百八十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百八十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百八十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百八十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百八十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百八十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百九十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百九十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百九十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百九十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百九十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百九十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百九十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百九十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百九十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

百九十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百二十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百二十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百二十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百二十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百二十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百二十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百二十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百二十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百二十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百二十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百三十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百三十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百三十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百三十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百三十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百三十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百三十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百三十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百三十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百三十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百四十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百四十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百四十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百四十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百四十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百四十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百四十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百四十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百四十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百四十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百五十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百五十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百五十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百五十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百五十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百五十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百五十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百五十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百五十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百五十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百六十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百六十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百六十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百六十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百六十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百六十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百六十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百六十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百六十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百六十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百七十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百七十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百七十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百七十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百七十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百七十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百七十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百七十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百七十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百七十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百八十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百八十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百八十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百八十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百八十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百八十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百八十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百八十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百八十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百八十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百九十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百九十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百九十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百九十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百九十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百九十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百九十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百九十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百九十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

二百九十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百二十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百二十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百二十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百二十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百二十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百二十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百二十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百二十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百二十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百二十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百三十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百三十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百三十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百三十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百三十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百三十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百三十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百三十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百三十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百三十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百四十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百四十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百四十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百四十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百四十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百四十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百四十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百四十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百四十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百四十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百五十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百五十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百五十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百五十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百五十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百五十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百五十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百五十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百五十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百五十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百六十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百六十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百六十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百六十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百六十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百六十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百六十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百六十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百六十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百六十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百七十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百七十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百七十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百七十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百七十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百七十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百七十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百七十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百七十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百七十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百八十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百八十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百八十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百八十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百八十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百八十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百八十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百八十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百八十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百八十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百九十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百九十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百九十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百九十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百九十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百九十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百九十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百九十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百九十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

三百九十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百二十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百二十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百二十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百二十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百二十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百二十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百二十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百二十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百二十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百二十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百三十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百三十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百三十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百三十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百三十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百三十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百三十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百三十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百三十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百三十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百四十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百四十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百四十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百四十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百四十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百四十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百四十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百四十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百四十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百四十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百五十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百五十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百五十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百五十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百五十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百五十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百五十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百五十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百五十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百五十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百六十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百六十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百六十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百六十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百六十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百六十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百六十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百六十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百六十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百六十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百七十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百七十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百七十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百七十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百七十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百七十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百七十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百七十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百七十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百七十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百八十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百八十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百八十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百八十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百八十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百八十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百八十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百八十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百八十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百八十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百九十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百九十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百九十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百九十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百九十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百九十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百九十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百九十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百九十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

四百九十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百二十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百二十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百二十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百二十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百二十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百二十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百二十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百二十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百二十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百二十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百三十、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百三十一、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百三十二、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百三十三、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百三十四、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百三十五、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百三十六、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百三十七、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百三十八、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百三十九、我が陸戰隊は現在の位置を確保しつゝあり

五百四十、我が陸戰隊

小學國語讀本の漢字用法の實例

驚くべき不統一の改良を望む

淺野秀一

腹み書きの數を數へることが教育の仕事の大部分であつた時代はさほど重い責ではなかつたのですが、今日の如く讀本に於ては文字を教へる仕事はやむを得ず副次的にされて來ました、そこで現在の小學兒童がどれ程文字を發音するまでに教へられるかといふことを考へて見ることも興味深い問題であると思ひます

×　×

ニツポン、カナモジカイの調査によると、いまさきの〝國語讀本〟の六年間の新出文字は二千五百字といはれて居ます、次に國語讀本〝から第十二まで〟にあらはれる漢字について、一體どんな文字が何度位使へられるかに就て調べて見ると、一、二、三八九の數字が最も多く數へられて居ます、このことから考へて〝國語讀本〟は文部當局が相當考へて編輯したもののどうかは別の問題として、面白いことには例然に一致して來てゐることです、そして次會社に關係のある文字が一番多いことが目につきます

×　×

今、六ヶ年に五百回以上あらはれた文字の二三を擧げて見ると、〝人〟が七一六回で一番多く、次は〝一月〟の五九七、〝大〟の五一四回となつてゐます、次に〝見〟るといふ文字を學年別に見ると、一年（一回）、二年（六三回）、三年（七二回）、四年（八三回）、五年（一六五回）、六年（一一七回）の五〇六回となつてゐる有樣です、五百回に近い文字としては上（四五〇）、此（四〇六）、來（四五七）等であります

×　×

低學年に多く高學年になるにつれて少くなる文字の例としては〝月〟といふ文字を擧げることが出來ます、即ち二年（六三）、三年（二七）、四年（一四）、五百字も出て居ないのが普通の兒童なのです、しかも、これは全國の兒童の能力ではなくして、東京市の兒童の能力であつて他の地方の兒童の能力は、これよりも劣るとも優るとは考へられない現狀であります

これらの問題を考へると中等學校の入學試驗問題なども重々かうした點に考へを及んでから作つていただきたいものであります

×　×

最近は、我國に於て、世界的發明が續々發表されるやうになつたために外國人の來朝が多くなり、學者間の交際も頻繁になつて來ましたが、學者間の會話は英語を以てするのが普通であります、從つて我國の學者間に於ても英語の研究をはじめてゐますが、一般一般にして英語の實力が見はるものでないことは、中學卒業の學生語學の英語の力を見てもお判りになることと思ひます

しかし最近英語教育に於ても、實用的な英語教育が高調され、從來の教育方法とは全く異なつた教育方法を行ふやうになり、目に見えて英語の實力が學生語學について來たことは驚くべき程であります、この教育方法は目的上に必要な文字を用ひ、この文字を用ひて文章を作り、會話を用ひるといふ點にあります

以上の事實からしても、私は速かに小學生の〝國語讀本〟もある程度の變更と訓練を行ふ必要を感ずるものであります、そこで、日本人であるがために日本語は當然であるといふ如き考へ方を文部當局の關係者は捨てていただきたいと思ひます

健康相談

肋膜炎恢復期と海水浴

（問）　病者は裏日本所勤務の者で數ニヶ月間感冒が元で濕性肋膜炎を患ひ治つて間もない者ですが出勤して一寸長く腰掛けると患部に鈍痛を感じ散歩しても直ぐ疲れるし又ベスに乘つても痛みを感じます、醫師は總數體重は增加し且つ數日疲勞を殘さず二、三日安靜にせねば恢復しない狀態です且つ日光浴を行つて居るが海水浴を勸めてくれる人もあるしまだいかないと云ふ人もありますが何時頃後の養生並に共の注意を教へて下さい（求發生）

（答）　文面では貴下の御病氣は未だ充分治つてゐない樣に思はれます、日光浴の程度ですと一定の方式の下に行つて差支へないでせうが海水浴は總數成績出來ません自宅に於ける養生ですが、未だ醫者の診斷が必要なのぢやないでせうか（係）

夏の食品の消化時間は？

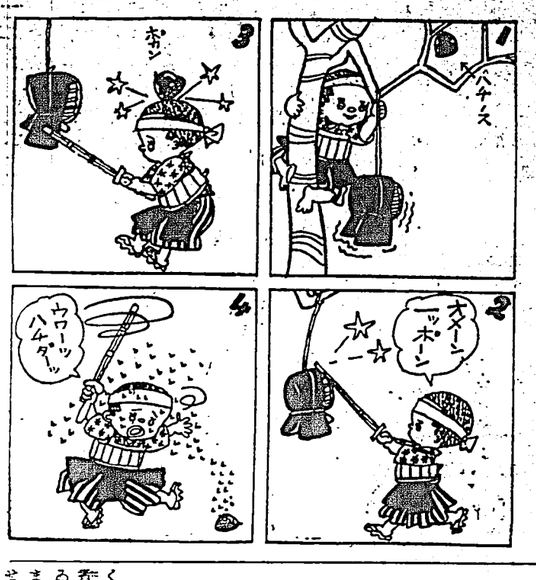
獸肉類の過食は禁物

消化器系統の弱つてゐる人は食べるものもなるべく消化容易のものを選ぶことが必要ですが、とかく嗜口氣が續き易い時ですからこれを含む食品を調理に加へることが大切です。それで強白質に富む食品の消化時間はどの位かを調べてみました。

食品名	分量	消化所要時間
牛肉スキヤキ	一〇匁	二時間半
ビフテキ	一〇	三
豚スキヤキ	一〇	三
鷄肉	一〇	三
半熟卵	一	一
半熟卵	一	二
ゆで卵	一	二
燒卵	一	二
生卵	一	二
煎卵	一	二
煎卵	一	二
燒卵	一	二
燒鮭	一〇	二
生鮭	一〇	二
煎鮭	一〇	二
煎身	一〇	二
凍豆腐	一〇	二
燒豆腐	一〇	二
燒豆腐	一〇	二
燒鮭（灰）	一〇	二

右の中、半熟卵が一番消化がよく、次に煎身も消化が速く、次に煮たもの燒いたものの順になつてゐます。腐敗は最も胃になくとまつてゐますから過食は禁物でせう。

ニャチャンクラブ 63 ナンテリメヤ・キカクナ



本藥の原素が効く

倍にする新學說

人の體には力の素ホルモンを生め出す無數の細胞と云ふのがある、細胞が體内の働きをする間は一樣の健、一樣の汗にもホルモンの原料を撒ることはたやすく、神經衰弱、過勞、年齡から來る衰勢が來て細胞の仕事が鈍ると健やや汗からホルモンを取り入れるのが困難となる、弱つた細胞の集まる體にホルモン注入では效果は一時であるから細胞も働かせホルモンの原料も與へなければ半永久の若返りは望めない。

ホルモン效果を

支那では昔一日自己にも外國の醫學の動物の食物を調査すると非常に參と訣つた、人體にホルモンを與へるにするにはキングオブキングスを用いなければならない發見を、羽太鋭治博士が為し遂げた、本藥部の特長はホルモンの原素であり、直接血液所の細胞を健かせる作用に强い物であるから、强壯劑の樣に續り返もせず、注射の效果が直接であるから確實なのと同じであるが、服んで效目が一時でない所は本藥獨自の特色である。

御註文は直接に

藥價は實費以下です、二八〇錢五回、一〇〇粒一圓、六〇〇粒拾圓、且下記圖に記みる方にお分けする意向から藥店には賣きません左記發賣元へ代金引換か振替貯金か直接お申込み下さい。送料各拾五錢

東京市芝區愛宕町拾番地ノ六
合名會社　春泉堂
（振替口座東京二一四一番）

ホルモンより倍の效果

醫學博士　羽太鋭治（第二回）

元來無垢のホルモンほど利用として適に藥中で内服用とするには操作の上の困難から效果も少からず認められてゐた、余は何にかこの其の點を進めてホルモンの藥素化に注意を拂つて人體、動物體に生れるか探索に行き當めて得たにキングオブキングスである、本藥部にホルモンの原素をありまるから、ホルモンの效果を確かに認にしてある、服み易く、副作用なく、體質を多く强壯にする點が特長である。

六十の父が水々しい元氣

（熊本）羽賀三郎

手紙の成績が七番から一番に飛躍した原因を調査に訳つてキングオブキングスを服用（中略）不統一で複雜な記憶力の減じた頭を恢復しました、（中略）體重も六十を越えた父が衰年體力氣力の減少から起因な不眠症に惱されて永く强壯劑を愛服してをりました、處は自分の經驗から勇いた自己の經果キングスをこの父に勸めました（中略）早速國歷に的つて時發な精神力に復活した父、學校の消化生活から一足飛びに街頭へ出て自己自分が經の小資本ながら經營發展が宜しきを得て會社が相應の利益を擧げてをります（中略）父は最後までキングスを愛服すると知ります。（後略）

男四十からを實行して圓滿

（兵庫）倉波增吉

年齡不惑を越して益々衰勞も激しくなり體力氣力への愛情も心ならず遠退いて、妻の不滿な感情を事毎に感ずる樣になりました。覺ならると苛々と、性氣に似た憂鬱な感情が此方にもムク〳〵頭を擡げて妻の一寸した過失も許へて憤る、憤る始末妻もこれに感應するの狀態です（中略）中學を同級の醫師にキングオブキングスの服用を勸められました（中略）此處の藥は多く只のホルモン劑で期待效果もないと聞いてをりました（中略）しかしキングスを服用してからグン〳〵活潑生活力を增し、妻の扱ひも円滿に行つて彼女の感情も亂れなくなりました。（後略）

若い後妻に適應する體力へ

（大阪）丸藤鶴夫

小生廿四歳で結婚した妻が廿二年目に死亡、丁度三十になる後添へを迎へました、初めは自分の體力に相當自信あつての再婚でしたが、いざとなつて全く切り盛にならない體力を悟り、到々新妻をヒステリーにしました、毎月强烈な機能に身を燒き何彼と小生に反抗しわめく、引つ掻く、噛、近所隣は勿論同僚、親戚にも不體裁でもあり離別を考へましたが、自分の體力の缺點の鄕正に氣が附いてキングオブキングスを服用しました（中略）夢はれないものです、私の機能的な體力が要の處度を一變させ、暗黑から光明の家庭へ（中略）御世話の效果に喜れ入りました

男四十からを實行して圓滿

（兵庫）倉波增吉

年齡不惑を越して益々衰勞も激しくなり體力氣力への愛情も心ならず遠退いて、妻の不滿な感情を事毎に感ずる樣になりました。覺ならると苛々と、性氣に似た憂鬱な感情が此方にもムク〳〵頭を擡げて妻の一寸した過失も許へて憤る、憤る始末妻もこれに感應するの狀態です（中略）中學を同級の醫師にキングオブキングスの服用を勸められました（中略）此處の藥は多く只のホルモン劑で期待效果もないと聞いてをりました（中略）しかしキングスを服用してからグン〳〵活潑生活力を增し、妻の扱ひも円滿に行つて彼女の感情も亂れなくなりました。（後略）

六十の父が水々しい元氣

（熊本）羽賀三郎

手紙の成績が七番から一番に飛躍した原因を調査に訳つてキングオブキングスを服用（中略）不統一で複雜な記憶力の減じた頭を恢復しました、（中略）體重も六十を越えた父が衰年體力氣力の減少から起因な不眠症に惱されて永く强壯劑を愛服してをりました、處は自分の經驗から勇いた自己の經果キングスをこの父に勸めました（中略）早速國歷に的つて時發な精神力に復活した父、學校の消化生活から一足飛びに街頭へ出て自己自分が經の小資本ながら經營發展が宜しきを得て會社が相應の利益を擧げてをります（中略）父は最後までキングスを愛服すると知ります。（後略）

ホルモンより倍の效果

醫學博士　羽太鋭治（第二回）

元來無垢のホルモンほど利用として適に藥中で内服用とするには操作の上の困難から效果も少からず認められてゐた、余は何にかこの其の點を進めてホルモンの藥素化に注意を拂つて人體、動物體に生れるか探索に行き當めて得たにキングオブキングスである、本藥部にホルモンの原素をありまるから、ホルモンの效果を確かに認にしてある、服み易く、副作用なく、體質を多く强壯にする點が特長である。

ワシミルク

目下景品付賣出中
レツテル裏面に最高五円以下景品券刷込みあり。

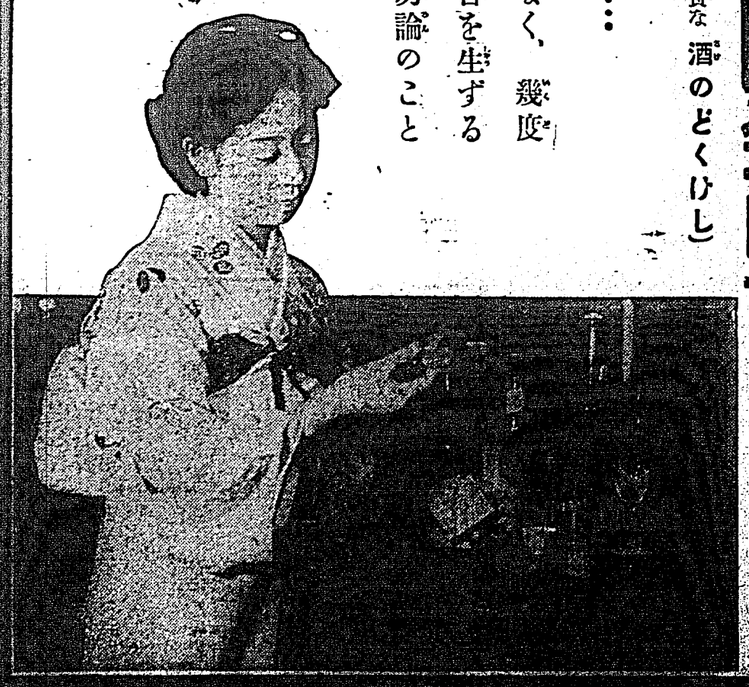
鷹標牛乳

消化のよいお乳!!
ヴイタミン保有量最高
最良の育兒榮養料

最近のある權威ある研究によりワシミルク中には同種乳製品に比しヴイタミンの含有量が最大であることが發見せられました。これも亦ワシミルクが煉乳の元祖として名實相伴ふ最良品たる他の有力なる一の證據であります。ワシミルクは牛乳の榮養分を完全に保有し、牛乳より遙かに消化が容易であり、最も理想的な育兒榮養料であります。

國店・食料品店に販賣

●「あなた」「なんだい」「頭が痛いワ」「ソーシン」があるよ」●



さけのどくけし ワリミ 制酸錠

お酒の飲過ぎ、宿醉……

その苦しさは申すまでもなく、幾度も繰返すと慢性の胃腸傷害を生ずる樣になります。御酒家は勿論のこと甘いもの、食べ過ぎに對する御用意としても一般の御家庭にぜひ御常備をお奬め致したい新時代の制酸錠で御座います。

（重寶な酒のどくけし）

●ミツワ石鹸本舗　東京・兩國　丸見屋商店・西島部

定價　百二十錢入　二十錢
二百錢入　三十錢

高級アパートが落成しました
（登北市大正町七條通會八六千番）
春風莊

臺灣代理店　佐土原商會
（合北市錦町一五五番三六九四番）二〇六六番

岡田商會
東京・深川株式會社

レコード發賣元　日本ビクター蓄音器株式會社

國定忠次

（23）

長谷川伸作
岩田專太郎畫

（九題）

清水の鐘（ひ）

仙吉は、名残り惜しげに、もう一度、兄の太郎兵衛を、窓の前へ連れ出して、肩を揉めた泊三郎は、きまりを悪がって、なかなか寝ようとしなかったが、やがて、ぐっすりと寝入ってしまった。

「うむ、百姓は、厳え」

「銭にこの話を聞かせてはならねえ、いいか兄き」

「おらも云はねえ」

「だれにも云はねえがよい」

「うむ、云ふめえ」

「兄き、二三日うちに酒飲まう」

「銭にそんな事いって、泊三」

「酒で飲んで、悪いことみんな忘れるがよい」

「忘れるか。それなら、今夜どうだ」

「今夜といふ訳に行かねえだ」

泊三郎の言葉の裏に、重大な決心が籠んでゐる、さればこそ、二三日後に名残りの酒を汲み交さうといふ、その心を、太郎兵衛は覚れずにゐる。

泊三郎は、四日五日と日は過ぎたが、兄の家へ寄りつかない。

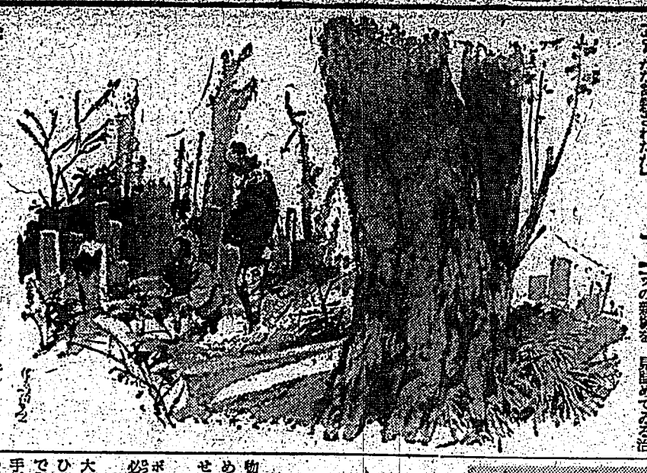
太郎兵衛の方では、泊三郎の離をみるのが心に咎め、成るべく会ひたくない、で、その儘にしてゐる。

さうかうしてゐるうちに七日目雨の夜、泊三郎が酒を買って訪れて来た。

泊三郎は夜静かの用意が出来たのだ。

「兄やん、この間中から、この郷が心配で、お前にも銭にも済まねえと思つてな、夜も落々眠れなかつただに」

さう云へば、太郎兵衛は、郷以来、郷の影が落ち、眼が窪んだ二三の郷を、見詰めてゐる泊



「郷もものが、郷かなのやうにたわいなくラク殺されただ。おれ、日後どうれえのか」

「日後いたが何をいふにも、おとは、先祖の祭りしる役目あるでな」

「それはよい心がけだ、兄やん、お前が居ないでは、五郎左衛門が怖と正直にいはねえだ、弟の手前を飾るのかと」

「……」

「この間、郷谷のおきになる銭に聞かせてみろ、おいつ、どうするか、兄やお前わかるだか」

「おらに笑つてかかるだらうさ、俺は子供の時から、おらによく食つつてかかつたもの」

「銭にこの間できねえ。あいつ無鉄砲だ、何をするか知れねえ、正直なことえとねえ奴だが郷郷がつかれん銭だ」

「なあ泊三、本郷の郷がよ、おら郷が怖いだ。郷郷に何事もねえで済んだから、本郷の今年は怖いと思つてゐただ、こんな事になつた。おら、お代官様でいろいろ云はれただ、五郎左衛門を仕置きすると、男の山伏が怖えぞと云はれた。お役人様はな。山伏が「郷郷ひか。それなら、今夜どうだ」

「今夜といふ訳に行かねえだ」

泊三郎の言葉の裏に、重大な決心が籠んでゐる、さればこそ、二三日後に名残りの酒を汲み交さうといふ、その心を、太郎兵衛は覚れずにゐる。

泊三郎は、四日五日と日は過ぎたが、兄の家へ寄りつかない。

「うむ、百姓は、厳え」

「銭にこの話を聞かせてはならねえ、いいか兄き」

「おらも云はねえ」

「だれにも云はねえがよい」

「うむ、云ふめえ」

「兄き、二三日うちに酒飲まう」

「銭にそんな事いって、泊三」

「酒で飲んで、悪いことみんな忘れるがよい」

高嶺の美花を

下界に移すには

（2）

栽培秘法三ケ條

まづこれが先決問題

りましたならば直ぐに根元についてゐる山の土を掘りゆけて適宜な土に植えます、これは山の養分と下界の養分とが違ふために、山の土が適かでも附着すると失脚のもとなります、根も適宜に切り取つて新しい根を促進するやうに仕向けます、植えましたならば水を十分に與へ、日光の程よくあたるところに置きます

從來この場合、日光に當てることは禁物とされて居りましたがこれは間違ひです、何故かといふと、日光を或る程度與へると新陳代謝が促進され、自然水を必要とするので、根は案外早く發育するやうになるからです、然して八月はかうしませんから、既時放置する

◇そこで、この夏から高山植物の栽培を始めようとする方のために、採取上の注意などを申しませう

先づ山に携行するものは、水苔ボロ袋、古手拭ひ、移植鏝などが必要です

採取した時、草の場合ならば、大體根元についてゐる土ぐるを掘り落し、これを水を含ませた水苔で傷まぬやうに包み、その上を古手拭で包んで帰ります、また木物の場合は水苔で根元を同様に包むことを忘れてはいけません、草物にしても木物にしても家に着くまでに休憩した時には必ず包みを解き苔に霧を吹きかけ水を與へることが大切です、丁度人はゆる生き物を扱ふのと同じです、植

植ゑ終つたならば水を與へて程よく日光に當てて下さい、しかしあまりにも照つてゐるやうでしたら、枝や葉を半分位に切りとつて蒸發面を防ぐことも臨機應變の處置であります

……◇……

それから大切なことは消毒と殺蟲ですが、十日に一回位に石ボルドー液、硫酸ニコチン、アンチブイルレンなどを撒布することです、特に夏季は蟲が出來ますから注意のために蟲が出來ますから注意が必要です、リンドウ、イワウメなどのやうな高嶺だけいものは殊に細心が大切です

なほ花の咲いたあとは種子が來

シネ・トピックス

非常時局の認識

映界で強調

六社聯盟で決議

第二の國際映畫

"颱風"の準備成る

非常時局の折柄大日本國防婦人會と協會ではかねて官方面及び内務局とも連絡を取り映畫製作方針その他に關し慎重の處置を取るべく手配を講じてゐるが、二日委員會開催の結果、左の諸項を決議した

一、軍事映畫は支那が故意に不遇分子を擁護するのであるから支那四億の民衆を敵視するが如きものは却つて日本の誠意を曲解せしむることとなる虞れがあるのでこの点を特に留意する事

一、軍事の認識を深むる為め六社聯盟は國民士氣の鼓舞と愛國精神の發露とを目標に、自發的に内閣情報委員會に於て決定してゐるスローガンに從ひ製作映畫全部に對し"眞面の平和、舊國一致、銃後を護れ"といふやうなタイトルの挿入を直ちに實行する事

尚、このタイトルは軍事の進展、情勢の變化に從ひ隨時と協議の上改廃、又は追加する事

一、軍事映畫は國民士氣の鼓舞と愛國精神の發露とを目標に、自發的に内閣情報委員會に於て決定してゐるスローガンに從ひ製作映畫全部に對し"眞面の平和、舊國一致、銃後を護れ"といふやうなタイトルの挿入を直ちに實行する事

尚、このタイトルは軍事の進展、情勢の變化に從ひ隨時と協議の上改廃、又は追加する事

一、軍事映畫は國民士氣の鼓舞と愛國精神の發露とを目標に、自發的に内閣情報委員會に於て決定してゐるスローガンに從ひ製作映畫全部に對し"眞面の平和、舊國一致、銃後を護れ"といふやうなタイトルの挿入を直ちに實行する事

尚、このタイトルは軍事の進展、情勢の變化に從ひ隨時と協議の上改廃、又は追加する事

「颱風」は國際映畫社が製作費四十萬圓を投じ、ハリウッドの一流監督、俳優を網羅して製作するもので、ストーリーは、日本の海軍士官と支那の女性との戀愛を中心に、日支兩國民の和解を描き出すもので、日本側からは、長谷川一夫、入江たか子、支那側からは、梅熹、胡蝶、金焔、陳雲裳、王引、黎莉莉、周璇、王人美、袁美雲、趙丹、金山、高占非、王獨清、顧夢鶴、史東山、沈西苓、程步高、卜萬蒼、張石川、鄭小秋、鄭君里、朱石麟、吳永剛、蔡楚生、孫瑜、費穆、吳村、吳印咸、王次龍、周伯勳、王元龍、王乃剛、王士珍、王士魯、王士珍、王士魯、王士珍、王士魯

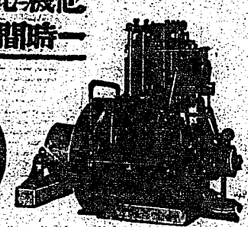
臺灣日日新報

日本夕刊共十二頁

發行兼編輯人　佐々木寿

發行所　臺灣日日新報社
臺北市表町二丁目一番地
電話番號代表一〇八五番

内燃機界ノ覇王
絶対安心紙其他準備操作要ス
ヤンマーディーゼルエンヂン
少億対絶費消料燃ニ比ベ機他
一時間一馬力当リ一錢強



十一—十二馬力　五—六馬力　三—三十馬力
十一—十六馬力　七—八馬力　五—九十馬力
十二—二十馬力　十—十二馬力　七—十馬力
十七—十七馬力　十五—十七馬力　百—百二十馬力
四十—四十四馬力

大量製産・在庫豊富
臺北市錦町二丁目
臺北出張所　山岡發動機臺北支店
本社　大阪市北區梅田二ノ六〇番地

パピリオのクリームが
發売以来十年
これ迄のクリームの半分量で
使って下さい。のびるから。
A一般用（男小供）B荒れ性用各60錢
Cファンデーション化粧下80錢・伊東化學研究所
デパート有名店ニ有・東京麻布本村町

L.15

丸一組
大阪市東区北浜四丁目
電話北二四七九番
三八八番

日本大阪商船株式會社
大阪・門司・神戸・横濱行
大阪・門司行
大阪・門司・神戸行
大阪・門司・神戸・横濱行
大阪・門司・神戸行
大阪・門司・神戸・横濱行
大阪・門司・神戸行
大阪・門司・神戸・横濱

(二)

土地の値上りとその對策

臺灣工業化に伴ふ前提問題

一

金利安と米價品に因つて台灣島内の土地投資熱が著しく盛潮を來してゐるのは、他に適當なる投資對象物が無い故もあるが知れないが、とまれこれに因つて地價の暴しき騰貴を來し、それが餘りに甚しきに至り、從には島内に起るべき他の産業の障碍となるの怖れなしとしないのは、故醫務總督を許さざる台灣經濟界の重要時務の一つたるを失はぬ。此の農村インレ類似の現象は次ぎ次ぎに諸種の弊害を發生するの原因となつてゐるが土地資本利子、小作料、生産費などの騰貴ひいては、海外と競爭して行かねばならぬ新興作物の勃興、工業化の醸成に至大なる影響あり、さらに工場敷地、宅地代、家賃にも波及して、生活費の高騰ともなり、これを放任しておけば、必然的に台湾一般化の問題となり、政府の考慮を煩はすの結果となるであらうことが想像される。

二

いま總督府殖産局の調査に成る台湾内の土地賣買價格の累年比較を出して、土地値上りの實況を的確に示し併せて振興内にその指針を與げてその出處を示すことゝする。それによれば、甲當り上田で大正三年十百四十八円(二百七十七円、同八年四千七十七円(二百五十五円、同十二年四千九百八十五円、同十三年五千二百六十六円、昭和二年二千八百五十四円(二百四十九円、同十一年六千二百六十三円、同十二年六千四百二十一円(二百六十五円、昭和二年六千四百九十六円(二百六十七円、同十一年三千五百二十三円(三百七円、同十二年、四千百十九円(二百五十九円、中田で大正三年百四十八円(百七十七円、同八年四千七十七円(二百五十五円、同十三年五千二百六十六円(二百六十七円、同十一年二千六百二十四円(二百十九円、同十二年二千七十八円(二百七十二円、下田で大正三年四百九十六円(百、同八年千三百九十三円(二百八十二円、同十二年千七十二円(二百十七円、昭和二年八百二十七円、(二百六十八円、同十一年千七百七十二円(二百四十七円、同十二年二千一十八円(四百七十七)である。

三

そこで内地の實施田價賣價格の累年比較を見れば、反當り大正三年三百一円、同八年七百六円、同十二年五百六十九円、昭和二年五百四十六円、同十年四百十五円でその指數は大正三年百のものが昭和十年に於て上田で三百五十九、中田で三百七十三、下田で四百七の指數を示してゐる。この點者を比較對照すれば、そこに著しく大きな差異のあることが發見される。即ち内地では大正三年から今日までの間に値かに三割そこそこの値上りしか見てゐないのに、台湾では實に三倍半から四倍の驚大な値上りを現出してゐるのである。然して土地の利用は内地は四分に過ぎないのに、台湾では八分に當つてゐるから、そこに考慮さるべき幾々な問題が起つて來るのは勿論當然の歸勢であらう。

四

斯く如く地價は資本投資の結果に因るのでもなく、他の社會的理由に因つて騰貴を來し、その結果地主は愚う手のまゝ不利所得を收めることとなり、そのごとはやがて七千七百人もあり、飛躍關係に於ても農村が憑まれてゐる結果は、人口は農村に分散して、都市が繁榮せず、從つてそこには勞力の不足その他の問題を生じて、工業化の實現の如きは到底望み得ないこととなる。ここに於て當局としては新しい産業の勃興のために何とか新工夫新研究の必要があらう。

五

一體諸外國の植民地を見ると、その多くが自國資本の消費地としてのみこれを見て、植民地民衆との關係を ことゝしてゐる。然るに我が台湾に於てその工業化を圖り、ややもすれば從來の範疇より取り殺されんとする台湾の産業をして、その犠牲に於て進歩發展せしめんとするには、これが指導監督に當る當局の大奮發と大決心に俟たねばならぬ点が甚だ多くて考ふべきであらうと思ふ。

支那側防備を強化

上海の戰雲愈よ濃し

支那人側は一戰待望

【上海十一日發同盟】大山中尉射殺事件で日支双方とも九日夜は殊に緊張を呈したにも關らず、十日朝來靜かに夜明けを迎へたが、上海を取巻く支那側の防備益々強化と北支の風雲を孕んだ濁流に醸は れ早かれ遁れず上海にて戰禍の開始されつゝあり、一方支那人側に於ても飛行場に機人せんとしたるに依りこれを護衛せり等稱して居るも、大山中尉は調査の結果榮養を所持せず、齋藤一等水兵は榮養を所持したるも自動車運轉中なる為め發砲は全く不可能なり、事件發生直後海軍武官現場に赴きたる際保安隊支那人の死體なく後で運び來れること明瞭なり

一、事件發生現場は飛行場を去る三百メートルの地点にて飛行場に赴く途中なりと見て支那側の主張は全く認められず

等の事實より見て支那側の主張は全く認められざるのみならず市政府當局部は死體の引渡遅延策を講じ居る方の「誤」な觀察を懼れたる觀がある

【上海十日發同盟】大山中尉射殺事件で日支双方とも九日夜は殊に緊張を呈したにも關らず、十日朝來靜かに夜明けを迎へたが、上海を取巻く支那側の防備益々強化と北支の風雲を孕んだ濁流に醸は れ早かれ遁れず上海にて戰禍の開始されつゝあり、一方支那人側に於ても飛行場に機人せんとしたるに依りこれを護衛せり等稱して居るも、大山中尉は調査の結果榮養を所持せず、齋藤一等水兵は榮養を所持したるも自動車運轉中なる為め發砲は全く不可能なり、事件發生直後海軍武官現場に赴きたる際保安隊支那人の死體なく後で運び來れること明瞭なり

一、事件發生現場は飛行場を去る三百メートルの地点にて飛行場に赴く途中なりと見て支那側の主張は全く認められず

等の事實より見て支那側の主張は全く認められざるのみならず市政府當局部は死體の引渡遅延策を講じ居る方の「誤」な觀察を懼れたる觀がある

上海の金融逼迫

支那銀行危險に瀕し

政府救濟に乘出す

【上海十日發同盟】上海の金融情勢は益々急迫し各支那銀行は預金の大部分を引出され何れも危機に瀕しつゝあるので政府當局は本日朝中央、中國、交通、農民四行の首腦者會同緊急會議を開き左の緊急救濟方法を決定した

一、土地證券に對する融資方法は追つて決定する

一、支那側の保證金額

一、エキステンション路上の事件に關係する問題ともなり我方當局者當局では慎重な態度を持してゐる

一、現狀交通を支那側の承諾行動に依り妨害し居る事實

等より見て支那側を相手とする外に依つて支那側の不法無理なることが明瞭となつたためである

中央も嚴重交渉か

我が當局は愼重態度

【上海十日發同盟】大山中尉射殺事件は十日正式に日支共同調査が開始されたが事件は事實の示す如く支那保安隊の不法攻撃に發端せるもので非は斷じて支那側にあるは明瞭である。然も何等敵意を持たぬ大山中尉が無防備を幸用し殺害すら所持せず自動車で同隊法的に通行し得べきもので支那側の保安隊其他關係隊が外國人の通行を禁止若くは制限し又は妨害する等の權利を有せざるものである

一、制服を着用した公務執行中の軍隊兵人は一國の威信と名誉を代表したるもので外國では不可侵權を有するのみならずこれに對する攻撃の如きは當國に對する最大の侮辱である

【上海十日發同盟】大山中尉射殺事件は十日正式に日支共同調査が開始されたが事件は事實の示す如く支那保安隊の不法攻撃に發端せるもので非は斷じて支那側にあるは明瞭である。然も何等敵意を持たぬ大山中尉が無防備を幸用し殺害すら所持せず自動車で同隊法的に通行し得べきもので支那側の保安隊其他關係隊が外國人の通行を禁止若くは制限し又は妨害する等の權利を有せざるものである

一、制服を着用した公務執行中の軍隊兵人は一國の威信と名誉を代表したるもので外國では不可侵權を有するのみならずこれに對する攻撃の如きは當國に對する最大の侮辱である

大山事件

支那側の非は明白

國際法の重大侵犯

【東京十日發同盟】大山中尉射殺事件は國際法上の勿論人道上斷じて許すべからざる暴戻的行爲であり我方に對する擬制的挑戰行爲たると共に帝國の威信と名誉に對する最大侮辱である。今次の暴擧現場たるエキステンション路の國際的性質上無關係人に國際法上に依つて支那側より提出された證路を通行せるものに對し支那保安隊が小銃機銃、手榴彈等をもつて攻撃し遂に射殺されたが如き暴擧は國際法上絶對に許されざる所である

【東京十日發同盟】十日の定例閣議は午前十時四十分より首相官邸に開催、引續き中の近衛首相を除き各閣僚出席、先づ米内海相より大山中尉射殺事件につき左記報告あり

事件は極めて重大問題だから閣僚としては極重なる態度を持して上で善處することになつてゐる

閣議に於ては引續き北支の一般情勢が報告あり、後備の措置に關しては動もすれば過大の印象を與へ勝ちなので、後備の召集は必要と認めた場合の外は差控へることとなつた

實地檢證に際し

不誠意に終始

支那側が言ひがかり

【上海十日發同盟】上海の金融情勢は益々急迫し各支那銀行は預金の大部分を引出され何れも危機に瀕しつゝあるので政府當局は本日朝中央、中國、交通、農民四行の首腦者會同緊急會議を開き左の緊急救濟方法を決定した

一、租界四行(民間銀行の誤謬)に對し一億元(公債に對し公定價格の九掛の貸出を行ふ

一、土地證券に對する融資方法は追つて決定する

【上海十日發同盟】大山中尉射殺事件は十日正式に日支共同調査が開始されたが事件は事實の示す如く支那保安隊の不法攻撃に發端せるもので非は斷じて支那側にあるは明瞭である。然も何等敵意を持たぬ大山中尉が無防備を幸用し殺害すら所持せず自動車で同隊法的に通行し得べきもので支那側の保安隊其他關係隊が外國人の通行を禁止若くは制限し又は妨害する等の權利を有せざるものである

一、制服を着用した公務執行中の軍隊兵人は一國の威信と名誉を代表したるもので外國では不可侵權を有するのみならずこれに對する攻撃の如きは當國に對する最大の侮辱である

支那の主張は虚構

陸戰隊司令部發表

【上海十日發同盟】臨戰隊司令部一午後二時發表

一、事件發生の眞相は大山中尉が非公式に大山中尉の死體を檢視した際、證支那人は死後のみであつたがそれより五時間の後には腕、頭が打碎られてゐるなど明かに支那側の作爲手段を暴露してゐる、更に彼等はダムダム彈を使用してゐるが、これ等に對し支那側は言を左右にして事實を認めず、却つて日本側の責任を回避するなど不誠意に終始してゐる

二、支那側は大山中尉、齋藤一等水兵より發砲せり又保安隊員一名射殺せられ且つ飛行場に侵入せんとしたるに依りこれを護衛せり等稱して居るも、大山中尉は調査の結果榮養を所持せず、齋藤一等水兵は榮養を所持したるも自動車運轉中なる為め發砲は全く不可能なり、事件發生直後海軍武官現場に赴きたる際保安隊支那人の死體なく後で運び來れること明瞭なり

三、エキステンション路上の事件に關係する問題ともなり我方當局者當局では慎重な態度を持してゐる

四、現狀交通を支那側の承諾行動に依り妨害し居る事實

等より見て支那側を相手とする外に依つて支那側の不法無理なることが明瞭となつたためである

一兩日情勢を見た上で善處

海相が閣議に報告

十日午前十時四十分より首相官邸に開催、引續き中の近衛首相を除き各閣僚出席、先づ米内海相より大山中尉射殺事件につき左記報告あり

事件は極めて重大問題だから閣僚としては極重なる態度を持して上で善處することになつてゐる

閣議に於ては引續き北支の一般情勢が報告あり、後備の召集は必要と認めた場合の外は差控へることとなつた

實地檢證の結果

不法行爲確認さる

保安隊員は支那側の彈丸で死亡

【上海十日發本社特電】モンキュは十日朝工部局を中心に三者會議を開き午後の下に開催された其の結果

不法行爲によることが正確され且つ保安隊員一名CHEが死亡は全く保安

汕頭居留民に引揚げの勸告

十日午後四時現在の汕頭市内の情勢は極めて平穩に歸し居るも、市内の支那人は陸續として引揚げつゝあり

新軍司令官神戸を出發

十日大和丸に便乘

の梅眞は即司令官から引續を受

【東京十日發同盟】去る大正十四年陸軍、文部兩當局では學校教練制度を制定動令を以て陸軍現役將校以上には夫々現役將校を配屬して來たが現役將校の數は不足を告げんとするに至つたので陸軍では十日の官報を以て動令に依り現役將校を公布した、新將校に選ばれた學校教練將校を各學校の職、後備の任官以下を以て發令されつゝあり新將校は學生に對して軍事教練の外に學生の思想善導に當り學校教練將校の代りに逐次配屬されるものがある、これがため種種の弊害が生じたる事例が尠くないことに鑑み今後所謂る將校を絞つて選ぶべく漸次に嚴重な制限規定を考慮することゝしたいとの旨を提案し各閣僚も異議なく承認しこれが實施に努力することを申合せることとなり、十三日陸軍省所管外の學校配屬將校にも及ぶものでこの制度に依り一日も早きの際においても現役第一級の中堅幹部には新規の現役將校がどし〳〵實用され非常に強化が計られるものである

豫、後備將校も學校に配屬

十日付で特例を設く

大臣後備將校は實用される筈である、而こで特例は文部省所管外の學校配屬將校にも及ぶものでこの制度に依り一日も早きの際においても現役第一級の中堅幹部には新規の現役將校がどし〳〵實用され非常に強化が計られるものである

嶺田局長は十七日歸任

特別議會に政府委員として出席せる總田財務局長は議會閉會と共に來年度豫算編成準備のため急遽歸台することとなり、十三日陸軍十七日基隆入港の筈丸にて歸任する、尚中島主計課長は十五日歸任する豫定

人事

▲總督官房文書課長兼文教局學務課長兼務 十日總督官邸にて上京

▲小野田政殺氏(台湾興業常務取締役) 十日來北 鉄道ホテル)

▲内田瑞穂氏(昭和製鐵技師長) 十日午後二時丸にて上京

▲若名多太郎氏(台中州警務課長) 十日來北(日之丸館) 十二日内地へ

外人にも脅威

停戰協定委員會を召集

【東京十日發同盟】長江臨時閣民引揚後の治安維持に關して

【上海十日發本社特電】大山中尉事件に關し上海領事團首腦フランス總領事ボーデ氏は十日本國政府をもつて、

一、停戰協定の實施に關する

一、エキステンション道路に於ける事件なるため外人方面にも脅威を與へる等の見地より國際協定維持のため停戰協定委員會を召集する に決した

居留民引揚後の支那の態度重視

權益を犯さば斷乎處置

【東京十日發同盟】長江臨時閣民引揚後の治安維持に關して

【註】明治四十四年法律第四十五號は廢棄、織物消費稅に關するものである

一、台湾に於ける明治四十四年法律第四十五號の特例に關する件

閣議決定事項

支那側防備を強化

上海の戰雲愈よ濃し

支那人側は一戰待望

【上海十日發同盟】大山中尉射殺事件で日支双方とも九日夜は殊に緊張を呈したにも關らず、十日朝來靜かに夜明けを迎へたが、上海を取巻く支那側の防備益々強化と北支の風雲を孕んだ濁流に醸は れ早かれ遁れず上海にて戰禍の開始されつゝあり、一方支那人側に於ても飛行場に機人せんとしたるに依りこれを護衛せり等稱して居るも、大山中尉は調査の結果榮養を所持せず、齋藤一等水兵は榮養を所持したるも自動車運轉中なる為め發砲は全く不可能なり、事件發生直後海軍武官現場に赴きたる際保安隊支那人の死體なく後で運び來れること明瞭なり

一、事件發生現場は飛行場を去る三百メートルの地点にて飛行場に赴く途中なりと見て支那側の主張は全く認められず

等の事實より見て支那側の主張は全く認められざるのみならず市政府當局部は死體の引渡遅延策を講じ居る方の「誤」な觀察を懼れたる觀がある

支那の主張は虚構

陸戰隊司令部發表

【上海十日發同盟】臨戰隊司令部一午後二時發表

一、事件發生の眞相は大山中尉が非公式に大山中尉の死體を檢視した際、證支那人は死後のみであつたがそれより五時間の後には腕、頭が打碎られてゐるなど明かに支那側の作爲手段を暴露してゐる、更に彼等はダムダム彈を使用してゐるが、これ等に對し支那側は言を左右にして事實を認めず、却つて日本側の責任を回避するなど不誠意に終始してゐる

二、支那側は大山中尉、齋藤一等水兵より發砲せり又保安隊員一名射殺せられ且つ飛行場に機人せんとしたるに依りこれを護衛せり等稱して居るも、大山中尉は調査の結果榮養を所持せず、齋藤一等水兵は榮養を所持したるも自動車運轉中なる為め發砲は全く不可能なり、事件發生直後海軍武官現場に赴きたる際保安隊支那人の死體なく後で運び來れること明瞭なり

三、エキステンション路上の事件に關係する問題ともなり我方當局者當局では慎重な態度を持してゐる

四、現狀交通を支那側の承諾行動に依り妨害し居る事實

等より見て支那側を相手とする外に依つて支那側の不法無理なることが明瞭となつたためである

實地檢證に際し

不誠意に終始

支那側が言ひがかり

【上海十日發同盟】上海の金融情勢は益々急迫し各支那銀行は預金の大部分を引出され何れも危機に瀕しつゝあるので政府當局は本日朝中央、中國、交通、農民四行の首腦者會同緊急會議を開き左の緊急救濟方法を決定した

一、土地證券に對する融資方法は追つて決定する

一、支那側の保證金額

一、エキステンション路上の事件に關係する問題ともなり我方當局者當局では慎重な態度を持してゐる

一、現狀交通を支那側の承諾行動に依り妨害し居る事實

等より見て支那側を相手とする外に依つて支那側の不法無理なることが明瞭となつたためである

◇……閉院式に參列の閣僚

南京の防空

嚴重な檢閲開始

【南京十日發同盟】南京衛戍司令官は首都の防備特に防空設備に万全を期し去る二日各衛戍部隊各學校を始め一般官民の眞の協力を以て工事を施行中であるが、本日より第四師を指揮することとなつたので第四師の防空設備の檢閲を開始した

高校長の異動

【東京十日發同盟】缺員中の福岡高等學校長の補充並に小松第四高等學校長の勇退に伴ふ高等學校長の異動は十日の閣議で左の如く決定した

松江高等學校長　荒田萬一郎
任第四高等學校長
新潟高等學校長　岡田恒輔
任第七高等學校長
福岡高等學校教授　川淵光順
任新潟高等學校長
姫路高等學校教授　醫田隼
任松江高等學校長
第七高等學校教授　福田重里
任福岡高等學校長
第四高等學校長　小松倍一
依願免本官

嶺田局長は十七日歸任

特別議會に政府委員として出席せる總田財務局長は議會閉會と共に來年度豫算編成準備のため急遽歸台することとなり、十三日陸軍十七日基隆入港の筈丸にて歸任する、尚中島主計課長は十五日歸任する豫定

人事

▲總督官房文書課長兼文教局學務課長兼務 十日總督官邸にて上京

▲小野田政殺氏(台湾興業常務取締役) 十日來北 鉄道ホテル)

▲内田瑞穂氏(昭和製鐵技師長) 十日午後二時丸にて上京

▲若名多太郎氏(台中州警務課長) 十日來北(日之丸館) 十二日内地へ

實地檢證の結果

不誠意に終始

支那側が言ひがかり

【上海十日發同盟】上海の金融情勢は益々急迫し各支那銀行は預金の大部分を引出され何れも危機に瀕しつゝあるので政府當局は本日朝中央、中國、交通、農民四行の首腦者會同緊急會議を開き左の緊急救濟方法を決定した

一、土地證券に對する融資方法は追つて決定する

一、支那側の保證金額

一、エキステンション路上の事件に關係する問題ともなり我方當局者當局では慎重な態度を持してゐる

一、現狀交通を支那側の承諾行動に依り妨害し居る事實

等より見て支那側を相手とする外に依つて支那側の不法無理なることが明瞭となつたためである

實地檢證の結果

不法行爲確認さる

保安隊員は支那側の彈丸で死亡

【上海十日發本社特電】モンキュは十日朝工部局を中心に三者會議を開き午後の下に開催された其の結果

不法行爲によることが正確され且つ保安隊員一名CHEが死亡は全く保安

無油性植物美髪料
新特寶
ヘルプヘヤー浪花床
基隆港
内地みやげ
珍品荷揃
東陽物産商會
基隆驛前
電話三六〇番
高燥・閑雅・煤煙・塵埃ナイ
敷地販賣
日之出土地商會
健康地
高地絶景
電話二四二番
りん病・コシケ・責任薬
無效返金
板野漢藥
基隆病院前
電話七〇壱四番
機械設備
技術
切術
可優
秀備
大和屋洗濯店
基隆市元町派出所前
更衣の御手入は技術本位の當店へ
基隆市双葉町
割烹
一葉
電話六六〇番
臺灣特產品商
南サンゴ店
工場
基隆市義重町一ノ八
珊瑚加工品商
電話(四)九三番
(一)五四番
新築落成
大潮湯港
電話五六四番
御料理
平和湯
基隆港
電話四八九番
御料理
巖亭
基隆塔
電話つ番
御料理
若妻
基隆石日新町
電話一三番二〇番
基隆名産
植田サンゴ店
基隆市義重町二ノ三
電話三〇五番

シ團引受による事件公債公募

發行期日は二十日前後

【東京十日發同盟】政府は北支事件公債を國債シンジケート引受にて公募することとなつたが發行期日は二十日前後である、應募の條件は十一年度最終公債と大體同樣で、シンジケートの引受は手數料も極めて少額とする模樣で、

〇）を召集し、野村銀行の正式加盟を決定することと共に引受條件を協議決定することとなつた、發行條件は十一年度最終公債と大體同樣で、シンジケートの引受は手數料も極めて少額とする模樣で、發行期日は二十日前後である、公債公募の下地工作としての金融緩和策はその前に實行する必要があるので、發數日中に興銀を通じて現金部撥金を出廻させる筈である

我國工業鹽の需要天井知らず

臺灣の生産分擔・來年度に五萬噸を交涉し來る

大連なる線で其他關係筋に內聽に見ても十五萬噸は要するまいとされ五、六萬噸の輸出が見越され

我が國に於ける工業用鹽の需要は關東軍の發展に伴つて近年急激に增加しつつあり、最近までの發想では五ヶ年後には年百八十五萬噸の需要を見込まれそのうち百二十五萬噸を臺灣から確保しようといふ計畫が立てられてゐた、ところが關東軍當局者よりの主張では早くも十一年度に百七十六萬噸、三年に二百六十萬噸といふ大量の輸入を見込んでゐるのに驚き、曾て關東廳當局、鹽業協會、鹽業關係者等の關係者の間に第二次の五ヶ年計畫を樹立して近海鹽の新五ヶ年計畫なるものを左の如く決定するに至つた

臺灣	一〇〇
關東州	三五〇
山東	五〇〇
關東州	六〇〇
長蘆	六〇〇
合計	二、一五〇

即ち五ヶ年後の目標は總額二百八十萬噸で現在の八割二百十五萬噸を增產しようといふのである、然しながら日の發展勢では此の新計畫も僅か二ヶ年分の增產に過ぎないと見られる程である、とかくも早くして關東軍當局の下に於ける關東鹽の關係を見むことなり、その具體的方法については十月、鹽業委員會を開催して決定することとなつた、一方右の增產計畫に基く臺灣への關鹽しては五ヶ年後の十萬噸を目標に逐年十三年度に五萬噸づゝを引揚げて呉れるやう臺灣鹽業會社へ交涉を行つた、臺灣鹽業は第一期計畫として且つ七萬噸に四百甲の鹽田を新設中であり來る完成を見る筈であるが、新鹽田から約二萬噸、舊鹽田から約五萬噸を生産し得る見込みであるから、何れ關東鹽と相談のうへ云々と右の回答をなすことになつてゐる

需要增に貯炭激減

八月末には僅か五萬噸か　製糖用炭は先高見越さる

三井物產會社調查部調查、本島七月中の炭況（單位千噸）

	出	移	入
基隆	一七三	一六四	一七〇
內訳 島內	五二	七二	一〇〇
內訳 島內	一二一	九二	一〇〇
內地積出	一七	一〇〇	
海外積出	四	八一	
計（七月末）	一〇〇		
內訳 臺灣	四	八一	
內訳 各地	九六		

（比前月末）

	出	移	入
基隆	一〇五	一〇二	一〇二
內訳 島內	四六	三五	一〇二
內訳 島內	五九	六七	
內地積出	二二	三六	
海外積出	三	六	

三井物產會社調查部調查、本島七月中の炭況（單位千噸）

	出	移	入
基隆	一七三	一六四	一七〇
內訳 島內	五二	七二	一〇〇
內訳 島內	一二一	九二	一〇〇
內地積出	一七	一〇〇	
海外積出	四	八一	
計（七月末）	一〇〇		
內訳 臺灣	四	八一	
內訳 各地	九六		

（比前月末）

	出	移	入
基隆	一〇五	一〇二	一〇二
內訳 島內	四六	三五	一〇二
內訳 島內	五九	六七	
內地積出	二二	三六	
海外積出	三	六	

七月中の炭況は內地外臺灣共に增加し二萬噸以上の出炭を見たが需要增に伴ひ基隆に於ける在庫は減少するに至つた

動力が主、電燈は從

今後の電源開發と料金の値下げ問題に就て　松木臺電社長談

松木臺電社長は去月廿七日東京で開催の定時總會に出席劣々社用を帶び十二日朝月丸にて上京することになつたが、月月廿四日二時臺電本社の總會と今後の電源開發及將來料金改定期等に關する社會政策上の問題其他に關し左の如く語つた

月廿五日二時臺電本社に於ては本年十二月一日に上記の如く料金を改定し、從來の電燈料金を動力料金に振替へ、動力料金を引下げる事に決定したが、其の理由は電燈料金は現在の儘にしておいても自然增收となるが、動力料金は現在の儘にしておいては增收の見込みがないからである、從つて動力料金を引下げて動力の使用を奬勵し、電燈料金は現在の儘にしておいても自然增收となるが、動力料金は現在の儘にしておいては增收の見込みがないからである、從つて動力料金を引下げて動力の使用を奬勵し、

第二發電　を以て

茲に滯つて居た第二發電所は遂に完成したわけで最大出力合せて十四万三千五百キロにより之に發送電設備の擴充を加へて、二十万キロに及ぼすことと可能で之を利用することは樟腦工業に電業を誘致することに依つて發生を得るものと信ずる、臺電の發電所から電燈用に電氣を供給するには經濟的に最も有利な地點に發電所を建設するのが最も有利であるが、それ以外は、之については社に於ても研究中であるが、之については社に於ても研究中であるが、之については社に於ても研究中であるが